三年生 学年通信 五月号

ジャンプ

五月・皐月・さつき・May　平成二十八年五月

基本の心構えに戻る（もど）それを続ける

三年生になり、授業の様子を見ていて、皆一所懸命にやっているなあと感心しています。この正月に次のようなことばに出会いました。「稽古（けいこ）とは一より習い十を知り十よりかえるもとのその一」『利休道歌』とありました。解説に「稽古というものは、一から始めて十まで習い、再び一に戻って改めて二、三と進むものである。十を知って一に返れば、以前には分からなかった一の深い意味が見えてくるのです」と。千利休（せんのりきゅう）が心得を和歌のかたちで説いたとされています。上に登れば登るほど、基本を大事にするのが大切だと、このことばから感じます。

【校訓】
責任　忍耐　友愛

しゃが射干

スポーツにおいては、その事がひしひしと身にしみて感ぜられます。私はバスケットボールに長くかかわって来ましたが、最後に勝ち負けを決めるのは基本ができているか、いないかです。野球でも、延長戦で、ミスをしない、基本ができているかどうかで概ね（おおむ）勝敗が決まります。一に戻る。基本に立ち返ってそこを固（かた）め直す。三年生をスタートして、最終学年だからこそ基本となる心構えを再確認し、その心構えを固（かた）めなければなりません。日々の生活と"授業が命"の具体的行いを確認しましょう。わかりやすく言えば、授業を受けるときのコツです。

一、笑顔でウンウンと頷（うな）づきながら説明を聴く。目が合えば最高です。アイ・コンタクトということばがありますが、目を見ることがコツです。

二、廊下で出会ったら堂々と大きな声で礼儀正しく挨拶をする。相手が知らない人でも…です。多くの場合、高校の先生が訪問されているところに出会います。

三、字を思いっきり丁寧に書く。感想やふり返り文などは、ビッシリ書くこと。文章は不得意、を克服してゆこう。

四、計算は、自分の手で丁寧に間違いなくやる。これは実力をつける最大のコツ。底力はここから生まれる。

五、ことばを丁寧に。タメ口は最低です。

六、係の仕事を果たせ。サボるヤツは負ける。

日	曜	5月の予定	時間割	給食
1	日			
2	月	家庭訪問(中央)　45分授業	月34木56	×
3	火	祝・憲法記念日		
4	水	祝・みどりの日		
5	木	祝・こどもの日		
6	金	家庭訪問(北)集金日　45分授業	金1235	×
7	土			
8	日			
9	月	家庭訪問(西)　45分授業 PTA役員会・運営委員会	月1256 なかよし親と子のつどい	×
10	火		火123456	○
11	水	生徒会専門委員会	水1234金4総	○
12	木	生徒議会　検尿二次	木123456	○
13	金		金12345月5	○
14	土			
15	日			
16	月	1限一中タイム	一中タイム月12345	○
17	火	テスト一週間前	火123456	○
18	水		水1234金5総	○
19	木		木123456	○
20	金	新体力テスト(56限)	金1234体力テスト	○
21	土			
22	日			
23	月		月123456	○
24	火	中間テスト		×
25	水	中間テスト　教育相談～6/3		×
26	木	教育相談　45分授業	木123456	○
27	金	教育相談　45分授業	金12345木1	○
28	土	土曜参観　学年懇談 部活動参観/懇談	月12345	×
29	日			
30	月	代休		
31	火	教育相談　45分授業	火123456	○

6月の主な予定

1	水	教育相談　45分授業
2	木	歯科検診　教育相談　45分授業
3	金	生徒議会　集金日
6	月	一中タイム・生徒会専門委員会 PTA役員会・運営委員会
11	土	英語検定試験
15	水	修学旅行
16	木	修学旅行
17	金	修学旅行
20	月	テスト一週間前
23	木	チャレンジテスト
24	金	避難訓練
27	月	期末テスト
28	火	期末テスト
29	水	期末テスト